



第 54 号
羽昨工業高等学校
2018年9月28日

「気づきを成長へ」



P T A 会 長
西 栄 次

保護者の皆様には、日ごろより本校 P T A 活動に多大なるご協力、ご支援を賜り、心より感謝申しあげます。

例年厳しい暑さが続く中、本校にも今年からエアコンが設置されました。子ども達も快適な環境で授業が受けられ、暑さに邪魔されることなく、何事にも集中して取り組むことができますのではないかと思います。

昨今、地球温暖化が進む中、熱中症が社会問題になっています。エアコン設置について、保護者の

皆様には様々なご意見があるかと思いますが、子ども達のより良い環境として、エアコンの設置は必要な部分かと思っています。

しかし、この「快適な環境」を当たり前と思わず、自分達が見えない部分で多くの人たちによって支えられていることに気づける人になることが大事なことではないかと思っています。そして、これから社会で生きていく中で、いろんな経験をし、失敗することもあるでしょう。その時に「何かに気づける自分であるかどうか」が、それぞれの成長につながるのではないのでしょうか。それは私たち親もまた、同じことかと思っています。子どもの見えない部分の成長にも気づけるよう、それぞれの自立への成長を見守っていただければと思います。

最後になりますが、保護者の皆様には引き続き P T A 活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



<地震対策のブロック塀改修の様子 (H30.9.13)>



<各教室の空調設備 (H30.9.13)>

現在、安全対策のため、学校のブロック塀改修工事を行っています。

平成三十年度
P T A 役員の方々です

副会長

会長	西 栄 次
副会長	一 瀬 明 彦
"	舛 岡 香 澄
"	石 田 尚 薫
"	山 崎 尚 子
"	小 牧 貴 宏
"	山 崎 由 さ ゆ り
"	木 船 美 佳
"	野 口 明 美
"	塩 谷 悟 志
"	道 辻 敬 志
"	西 村 初 美
"	山 田 智 子
"	津 梅 初 美
"	西 村 智 子
書記	谷 村 拓 也
監査	稲 岡 美 佳
"	福 田 剛 利
"	山 崎 尚 子
広報委員長	山 崎 尚 子
研修委員長	稲 岡 尚 子
生活指導委員長	塩 谷 悟 澄
母親委員長	舛 岡 香 澄
バス管理委員長	西 栄 次

「雄飛せん」

校長 稲垣 裕



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今春の人事異動で赴任し、半年が過ぎようとしています。能登地区唯一の工業高校として地域産業の担い手となる職業人の育成を目指す、歴史と伝統のある本校に勤務できる喜びを感じております。また、PTAや同窓会、地域や企業の方々とお話をする中で本校への期待とその責任の重さを感じているところです。

校長として望むことは、生徒の雄飛、活躍であります。校歌には、「國の内外に雄飛せん」と歌われています。また、生徒玄関にも「雄飛」と書かれた石碑があります。

この半年間を振り返りますと、まず、赴任当初、校内では、生徒から笑顔で元気の良い挨拶に迎えられました。六月には、県総体・総文が行われ、多くの部活動が日頃の練習の成果を発揮してくれました。ヨット部、囲碁・将棋部、美術・デザイン部が全国大会に、剣道部、柔道部、

ソフトテニス部、陸上競技部、卓球部が北信越大会等に出場し、活躍してくれました。本校は二年連続で石川県高校総体敢闘賞を受賞しており、今年も三年連続で獲得が期待されるところです。この賞は、一学年四クラス規模以下の学校で競技得点の最も高い学校が受賞するもので、学校全体で、生徒全員が目的を高く掲げ、運動部活動に取り組んだ結果と言えます。また、ある日、校長室に年配の女性が来られ、「おじいさんが、自転車で転倒し、溝に落ちた際に、本校生徒二名に救助の連絡をしてもらい、命が助かった」とお礼を述べられることもありました。

七月には、今年で八回目の地域共同避難訓練を、本校の四割近い生徒がボランティア参加で行いました。

終了後、訓練に参加された地域の方から「生徒の誘導が丁寧で良かった」「羽昨工業高校があつて良かった」と、感謝の声をたくさんいただきました。その他、愛鳥週間ポスターコンクール最優秀賞受賞等、数多くありました。

その他、今年度後半も多くの生徒が雄飛せんことを願っています。私たち教職員は、このように「國の内外に雄飛」する高校生を育てるため、ものづくりの基礎・基本となる知識や技術を身につけ、精神的にも、肉体的にも逞しく、心豊かな地

域産業の担い手となる人材の育成に向け、一丸となって努力邁進する覚悟です。そのためにも保護者の皆様方との連携を、一層密にしてまいりたいと考えております。今後ともご支援、ご協力をよろしく願っています。

平成三十年度 PTA総会報告

五月十一日(金)にPTA総会が開催されました。当日は、総会前に各学科の授業・実習の様子を間近で見たいく授業参観と沢山の保護者の方々の前で応援歌を大きな声で歌い、各部の選手が勝利の誓いを述べる県高校総体・総文等壮行式が行われました。

総会では、議事次第により、昨年度の事業・会計決算報告及び今年度の事業計画や予算について審議いただきました。羽工生の健全育成及び活発な活動のために尽力することを確認し、今年度の出発となりました。

総会に続いて学校活動の紹介が行われ学校経営計画・重点目標・資格検定・進路状況等についてプレゼンテーション形式で説明がありました。その後、学年ごとに別れて学年集会が行われました。主な内容として、一・二年生は、学校生活や生活指導についての報告と連絡、三年生は、

希望する就職・進学の進路実現に向けた取組について報告をし、最後に学級懇談会が行われました。



〈県高校総体・総文等壮行式〉

PTA功労者表彰

功労者表彰として次の七名の方々に西PTA会長より感謝状をお渡ししました。

役 歴

- | | |
|--------|----------|
| 会長、監査 | 谷本 千春 様 |
| 会長、副会長 | 山口 好範 様 |
| 副会長 | 杉本 由香里 様 |
| 副会長、監査 | 森田 和美 様 |
| 副会長 | 古川 ちはる 様 |
| 副会長、監査 | 鶴澤 三佐子 様 |
| 副会長 | 畠下 文絵 様 |

PTA自転車マナー 県下一斉指導

去る六月二十二日(金)の朝七時四十分より羽咋駅および学校付近の交差点や校内で、保護者の方々、教職員、生徒会生徒が参加して実施されました。自転車の乗車やマナー指導、横断歩道を渡る際の安全指導が行われました。



〈PTA自転車マナー県下一斉指導〉

地区PTA懇談会

今年度地区PTA懇談会は、六月十九日(火)、二十日(水)、二十一日(木)の三日間、志賀会場(志賀町文化ホール)、七尾会場(七尾サンライフプラ

ザ)、羽咋会場(羽咋工業高校)、に於いて十九時から二十時三十分の時間で、学校紹介と学年・クラス別の懇談会を行い、百十五名の保護者の方々が参加して実施されました。参加された保護者の皆様ありがとうございました。

志賀地区懇談会に参加して

副会長 石田 薫

志賀町地区PTA懇談会は志賀町文化ホールにおいて開催され、先生方その他、保護者三十二名が出席しました。

羽工生徒のスマートフォンの使用時間の調査では、一日平均2.5時間という結果でしたが、実際はもっと多いはずだということでした。保護者も、子どもに「守らせるべきスマホに関する6つのルール」を忘れず実行させることが大切であると感じました。

学年懇談会は、三年生に参加しました。一学期は進路を決める大切な時期なので、クラスの様子や就職に関する貴重なお話を聞くことができました。先生方が生徒に対して、懸命に取り組んでくださっていることが、一人一人を見てくれていた安心感が羽工にはあります。参加されなかった保護者の方、ぜひ来年は参加してみたいかがでしょうか。

七尾地区懇談会

六月二十日(水)七尾地区PTA懇談会が七尾サンライフプラザで行われました。教務課からは中間考査や生徒の出席状況、資格取得に関する説明がされました。進路指導課からは近年の就職状況について説明等が行われました。生徒指導課からはスマートフォンによるインターネットトラブルについての説明がありました。

また、各学年に分かれての懇談会に於いて、クラス毎に学校での生徒の様子などについて先生と保護者の方々との面談が行われました。

羽咋地区懇談会に参加して

副会長 山田 智子

羽咋地区PTA懇談会は六月二十一日に羽咋工業高校に於いて開催されました。教務課からは中間考査の結果から各学年の傾向、資格取得の奨励等の報告がありました。近年の就職状況についても細かく説明して頂き、とても興味深く話を聞かせていただきました。インターネットはスマホについて子どもと話し合う良い機会にしたいと思えました。

学年懇談会は一年生に参加しまし

北信越地区高等学校 PTA連合会研究大会

副会長 石田 薫

た。各クラスに分かれての懇談会は、入学してからの様子や指導方針等、実に丁寧の説明してくださいました。学年・担当の先生方の熱心さを感じ、我が子が羽咋工業に入学し本当に良かったと思えました。今回参加できなかった保護者の方にも次回はぜひ参加して頂きたいと思えます。

七月十三日(金)・十四日(土)の二日間 にわたり、新潟県民会館で北信越地区高等学校PTA連合会研究大会が開催され、本校からは、北野教頭先生、総務課安達先生と石田副会長が参加しました。

第一分科会「高校教育とPTA」に参加し、北信越各県の高校の発表を聞きました。どの学校も工夫を凝らし、学校だけではなく地域とのつながりも大切にしてPTA活動を行っています。

二日目の講演会では、文部科学大臣補佐官 鈴木寛氏による記念講演「PTAに期待すること」がありました。北信越地区は全国の学力調査などでもトップに位置していること。AIの進歩により、現在人が行っている仕事にもどんどん入り、仕